

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和3年4月15日(2021.4.15)

【公表番号】特表2020-509912(P2020-509912A)
【公表日】令和2年4月2日(2020.4.2)
【年通号数】公開・登録公報2020-013
【出願番号】特願2019-570345(P2019-570345)
【国際特許分類】

A 6 1 G 13/12 (2006.01)

A 6 1 G 7/08 (2006.01)

【F I】

A 6 1 G 13/12 Z

A 6 1 G 7/08

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月4日(2021.3.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの剛毛体が突出する一掃部と、

この一掃部の少なくとも一部を取り囲み且つ取り付ける一掃部ハウジングと、
を備え、

前記一掃部ハウジングが前記一掃部に滑り嵌合する少なくとも1つのハウジング凹状トラック及び少なくとも1つのハウジング凸状トラックを有し、並びに、少なくとも1つの前記剛毛体が剛毛ヘッド及びこの剛毛ヘッドから延びた1つ以上の剛毛を有することを特徴とする障害物一掃装置。

【請求項2】

前記の少なくとも1つの剛毛体が、前記一掃部に着脱自在に取り付けられた剛毛取り付け部から突出する請求項1に記載の障害物一掃装置。

【請求項3】

前記一掃部が、少なくとも1つの一掃用トラックを有し、この少なくとも1つの一掃用トラックが前記一掃部ハウジングに滑り嵌合する請求項1に記載の障害物一掃装置。

【請求項4】

前記一掃部が矩形角柱体を有し、この角柱体がさらに前記一掃部ハウジングに滑り嵌合する少なくとも1つの一掃用凹状トラックおよび前記一掃部ハウジングに滑り嵌合する少なくとも1つの一掃用凸状トラックを有する請求項1に記載の障害物一掃装置。

【請求項5】

前記一掃部ハウジングが前記一掃部に固定されている請求項1に記載の障害物一掃装置。

【請求項6】

さらに、前記一掃部が少なくとも1つの一掃用凹状トラックおよび少なくとも1つの一掃用凸状トラックを有し、

前記の少なくとも1つの一掃用凹状トラックが前記ハウジング凸状トラックに滑り嵌合し、そして、

前記の少なくとも1つの一掃用凸状トラックが前記ハウジング凹状トラックに滑り嵌合

する請求項 1 に記載の障害物一掃装置。

【請求項 7】

さらに、前記一掃部ハウジングに接続して且つこの一掃部ハウジングに対して前記一掃部を固定するロッキング機構を有する請求項 1 に記載の障害物一掃装置。

【請求項 8】

障害物一掃装置において、
少なくとも 1 つの剛毛体を突き出した一掃部と、
滑り可能に取り付けて保持し、且つ一掃部の少なくとも一部を取り囲む一掃部ハウジングと、
前記一掃部に設けた第 1 端部および第 2 端部と、
を有し、
前記一掃部ハウジングが前記第 1 端部と前記第 2 端部との間の前記一掃部で滑り嵌合することを特徴とする障害物一掃装置。

【請求項 9】

前記の少なくとも 1 つの剛毛体が、前記一掃部に着脱自在に取り付けられた剛毛取り付け部から突出する請求項 8 に記載の障害物一掃装置。

【請求項 10】

前記一掃部が、前記一掃部ハウジングに滑り嵌合する少なくとも 1 つの一掃用凹状トラック、および、前記一掃部ハウジングに滑り嵌合する少なくとも 1 つの一掃用凸状トラックを有する請求項 8 に記載の障害物一掃装置。

【請求項 11】

前記一掃部ハウジングが、前記一掃部に滑り嵌合する少なくとも 1 つのハウジング凹状トラックおよび少なくとも 1 つのハウジング凸状トラックを有する請求項 8 に記載の障害物一掃装置。

【請求項 12】

さらに、前記一掃部が少なくとも一つの一掃用凹状トラックおよび少なくとも一つの一掃用凸状トラックを有し、
前記の少なくとも一つの一掃用凹状トラックが前記ハウジング凸状トラックに滑り嵌合し、そして
前記の少なくとも一つの一掃用凸状トラックが前記ハウジング凹状トラックに滑り嵌合する請求項 11 に記載の障害物一掃装置。

【請求項 13】

さらに、前記一掃部ハウジングに接続して且つこの一掃部ハウジングに対して前記一掃部を固定するロッキング機構を有する請求項 8 に記載の障害物一掃装置。

【請求項 14】

障害物一掃装置において、
一掃部と、
前記一掃部に取り付けた少なくとも 1 つの剛毛体と、
前記剛毛体に設けた剛毛ヘッドと、
前記剛毛ヘッドから延びた 1 つ以上の剛毛と、
を備え、
前記一掃部の少なくとも一部を取り付けて且つ前記一部を取り囲む非回転の一掃部ハウジングを有し、そして、前記一掃部が第 1 端部と第 2 端部とを有し、
前記一掃部ハウジングが、前記第 1 端部と前記第 2 端部との間の前記一掃部と滑り嵌合することを特徴とする障害物一掃装置。

【請求項 15】

前記一掃部に着脱自在に取り付けられた前記の少なくとも 1 つの剛毛体である請求項 14 に記載の障害物一掃装置。

【請求項 16】

前記一掃部が少なくとも 1 つの一掃用トラックを有し、この少なくとも 1 つの一掃用ト

ラックが前記一掃部ハウジングに滑り嵌合する請求項 1 4 に記載の障害物一掃装置。

【請求項 1 7】

前記一掃部が矩形角柱体を有し、この角柱体がさらに前記一掃部ハウジングに滑り嵌合する少なくとも 1 つの一掃用凹状トラックおよび前記一掃部ハウジングに滑り嵌合する少なくとも 1 つの一掃用凸状トラックを有する請求項 1 4 に記載の障害物一掃装置。

【請求項 1 8】

前記一掃部ハウジングが、前記一掃部に滑り嵌合する少なくとも 1 つのハウジング凹状トラックおよび少なくとも 1 つのハウジング凸状トラックを有する請求項 1 4 に記載の障害物一掃装置。

【請求項 1 9】

さらに、前記一掃部が少なくとも 1 つの一掃用凹状トラックおよび少なくとも 1 つの一掃用凸状トラックを有し、

前記の少なくとも 1 つの一掃用凹状トラックが前記ハウジング凸状トラックに滑り嵌合し、そして

前記の少なくとも 1 つの一掃用凸状トラックが前記ハウジング凹状トラックに滑り嵌合する請求項 18 に記載の障害物一掃装置。

【請求項 2 0】

さらに、前記一掃部ハウジングに接続して且つこの一掃部ハウジングに対して前記一掃部を固定するロッキング機構を有する請求項 1 4 に記載の障害物一掃装置。